

【様式 1.2-1】

# SAGA 2024 国スポ 全障スポ

## 戦 評 用 紙

種 別 **少年男子** 会 場 **イマリンビーチ**

平成 **6** 年 **9** 月 **17** 日 **火** 曜日 第 **4** 日目

**3・4位決定戦** **B** コート 第 **1** 試合

◎試合結果

勝利チーム	<b>鳥取県</b> <b>2</b>	<b>21</b> - <b>15</b>	}	<b>0</b> <b>岡山県</b>
		<b>24</b> - <b>22</b>		

【審判員】

1stレフェリー: 徳 永 洋 行 2ndレフェリー: 楠 本 祐 一

【戦 評】

記載者: 井 上 翔

第1セット、序盤から両チーム共に攻めのスパイクで一步も引かない攻防で幕開けした。鳥取県小田井がスパイクとショットを巧みに使い分けリードしていく。中盤、岡山県は粘りあるレシーブから大林の鋭いスパイクで対抗するが、鳥取県が強弱をつけたスパイクでリードを広げ先取した。第2セットも序盤から鳥取県の強烈なスパイクやショットでの5連続得点で幕開けした。対して、岡山県は粘りあるレシーブから大林の攻撃へと繋げて点差を縮め、一時逆転する展開となる。中盤は、両チームともにブロックから攻めていき、巧みなショットで一進一退の攻防となる。終盤、タイムアウト明けに岡山県大林の強烈なスパイクにより連続得点で追いつきデュースとなる。鳥取県は岡山県のスパイクに対して粘りのあるレシーブとブロックで攻撃へ繋ぎ、連続得点でセットを連取し勝利した。